

顕微ラマン分光装置

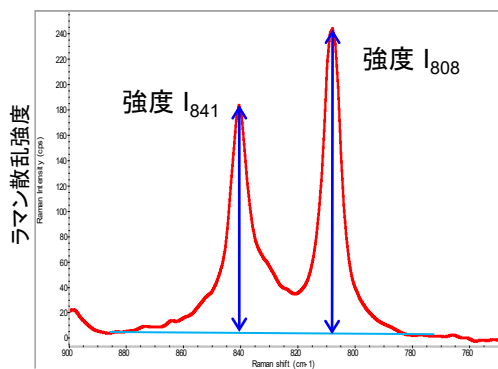
“微小な” 異物分析、積層分析、固体構造（結晶、配向性）解析はお任せください。

【特徴】...顕微IR(赤外)分析と比較して

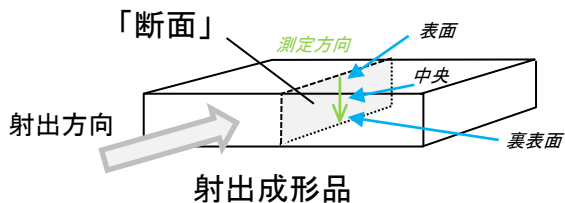
- ・1 μm の微小部の分析が可能 → 薄い積層フィルムも同定可能
- ・非破壊分析が可能(透明物中に存在する場合)
- ・同定可能な無機材料、添加剤が多い
- ・ポリマー成形品の微小部位の結晶性、分子配向の解析が可能
- ・カーボン材料の詳細な固体構造解析が可能

【分析解析例】

・PP樹脂射出成形品 断面内の μm オーダーの配向分布解析



PPの偏光ラマンスペクトル

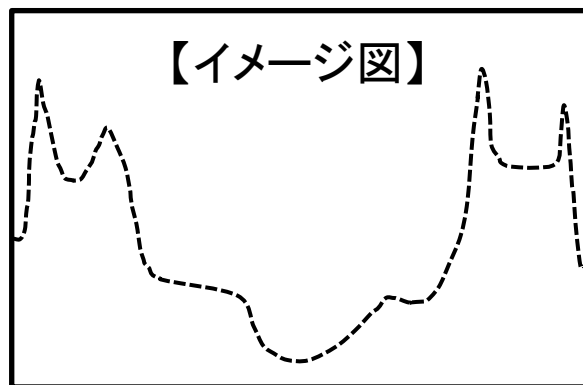


$$\text{配向度指標} = I_{808} / I_{841}$$

(表面) (厚み中央) (裏表面)

ラマンピーク強度比

$$I_{808} / I_{841}$$



表面からの深さ

お問合せ先 株式会社ロンビック 樹脂検査分析センター

〒510-0871 三重県四日市市川尻町1000番地

TEL: 059-345-7622

FAX: 059-345-7174

E-mail: jushibunseki@rhombic.co.jp

URL: <https://www.rhombic.co.jp/>